


【件名】	路面補修工事(28三の21・遮熱性舗装)及び歩道復旧工事(28三-3)	【事務所名】	第三建設事務所	
【工事場所】	新宿区西早稲田二丁目地内から同区西早稲田三丁目地内まで	【受注者名】	常盤工業株式会社	
【工期】	平成29年3月27日から平成30年3月26日まで	【主たる技術者名】	春山 聡志	

【工事概要】

○工事延長L=444.6m

- ・車道舗装工（低騒音舗装） 3,110㎡
- ・車道舗装工（密粒舗装） 895㎡
- ・遮熱性舗装 2,577㎡
- ・歩道舗装工（透水性ILB） 2,345㎡
- ・歩道舗装工（非透水ILB） 415㎡
- ・プレキャスト街きょ工 620.1m
- ・植樹帯縁石工 198.5m
- ・防護柵設置工 552.5m
- ・誘導ブロック設置工 72㎡
- ・区画線設置工 1式

【表彰理由】（※発注者側評価）

本工事場所は、商店街や大学などがあり、通行者や通行車両が非常に多く、過年度より夜間施工に反対の声があがっていたことから、特段の配慮が必要な現場であった。

受注者は、地先関係人に幾度も足を運び、事前広報や積極的なコミュニケーション等により良好な関係を築くとともに、現場条件を踏まえた施工提案を積極的に行うなど、熱意をもって取り組み、日々の安全管理も徹底するなかで、大きな苦情なく無事故で工事完了した。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

- ・本工事は電線共同溝工事の本復旧工事で、近隣の方はこれまでの工事への苦悩や要望等があった為、通常の工事開始前や週ごとのPR活動以外に、歩道や車道施工に特化した案内ピラをその都度配布しました。
- ・歩道舗装（昼間施工）では、近隣の大学や商店街があり、歩行者やバス等の通行車両も非常に多いので、店舗やバス利用者に支障がない誘導を、安全でわかりやすくする必要があります。

◇ 特に工夫した点

- ・店舗利用者に対して、店舗の案内看板や誘導員を各所に設置し、施工中でも利用者が通行中に躓きや転倒しないよう注意喚起や段差養生を実施しました。
- ・仮バス停では専用の誘導員を配置し、利用者には、仮バス停看板と時刻表を設置し、バス乗務員には、「乗客あり・なし」のプラカードで、乗客の有無をわかりやすいようにアナウンスする工夫をしました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

- ・現場が徐々に仕上がっていくと、沿道の方から、「綺麗になったね」「新しい歩道は歩きやすくなったね」などの感謝の言葉を頂き、今回この工事を担当して、とてもやりがいや達成感を感じました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

- ・建設業で築く構造物は、多くの人が利用し、その地域や場所になくしてはならないものであり、工事中は大変で困難なことが多々ありますが、途中で投げ出さず、最後まで仲間と連携して一つの物を完成させれば、社会・地域に貢献してるという実感が持てる非常に誇りに思える仕事だと思います。



歩道舗装工（歩行者通路の養生、誘導状況）